

平成 28 年度

第 3 期 事業報告書

平成 28 年 8 月 1 日から

平成 28 年 12 月 31 日まで

公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団

平成 28 年度 事業報告書

設立の目的に則り、芸術・文化に関する興味・関心・知識の普及、及び教育事業を行い、生活文化の向上に寄与するべく事業の充実を図っています。

I. 当財団基本方針と本年度事業

オペラ公演の開催と普及－世界トップレベルのオペラを日本に招聘し、野外オペラ公演を企画・開催、大勢の人に観劇いただく機会を設けました。

地域経済活性化と文化活動への貢献－地方の名所にてオペラ公演を開催、地域における文化活動に貢献しました。

人材育成－日本から世界を目指すオペラ演奏者育成のため、イタリア留学の支援とイタリア歌劇場での出演のサポートを行いました。

日本より海外への発信－海外オペラフェスティバル、公演企画等の協力、協賛、支援、及び日本人オーケストラによる海外公演の準備を行いました。

平成 28 年度は、日本においてオペラを初めとする芸術文化への関心が低い状況を打開するために、誰もが気軽に楽しめる本格的なオペラ、コンサートを企画制作、実施しました。そして、そのための組織の強化と関係者とのネットワークを広げ、内容の充実、新たな取り組みを始めるべく活動しました。

II. 事業内容の詳細

1. オペラ、コンサート公演事業

日本の文化とオペラ文化の融合を目指し、奈良平城宮跡にて野外オペラ「トゥーランドット」を開催しました。古代日本の建物と中国をモチーフにしたオペラの組み合わせは、「トゥーランドット」のイメージ通りとなり多くの人に感動をもたらしました。残念ながら、初日の 9/22 (木) は 3 幕目より雨が降ったため中断となり、希望者には後日返金を致しました。

事業	事業名	公演日	会場	出演者/備考	入場者数
公演	野外オペラ公演 『トゥーランドット』	平成 28 年 9 月 22 日(木)	奈良平城宮跡大極殿前	指揮者: 吉田裕史 演奏: ポローニャフィルハーモニーソリスト、合唱団	1,490 名
		平成 28 年 9 月 24 日(土)			2,014 名
	東京ガラ・コンサート	平成 28 年 9 月 28 日(水)	東京サントリーホール		912 名
	京都ガラ・コンサート※	平成 28 年 9 月 23 日(金)	京都グランヴィアホテル		
	チェンバーコンサート	平成 28 年 9 月 26(月)	浜離宮朝日ホール		フルート: ジョルジョ・ザニョーニ氏 演奏: ポローニャフィルより 選抜メンバー

※ 平成 28 年 9 月 23 日 (金) 京都ガラ・コンサート公演協力について

指揮者・吉田裕史氏と京都におけるオペラ振興を図るグループが毎年京都にて文化振興のため公演を行っており、当財団は、その協力をしている。

(9/22 (祝・木) 返金結果)

返金合計

	返金申込	うち席数	金額 (円)
銀行振込	100 件	197	2,774,000
クレジット	171 件	316	3,285,000
合計	271 件	513	6,059,000

チケット購入者に対する返金割合

	SS	S	A	B	C	D	E
購入者 (人)	127	130	96	123	92	208	208
うち返金者数	37	70	72	82	65	112	75
席種割合 (%)	29.1	53.8	75	66.6	70.6	53.8	36
全体の割合	52.1 (%)						

2. 日本人オペラソリストのイタリア留学支援事業

世界で活躍することを目指すソリストにオーディションを行い、合格者に対しては最長1年間、年間360万円以内の助成を行っています。また希望者には当財団と親交のある歌劇場からのビザ発給、舞台出演するためのオーディションの機会を得られるよう支援しました。

2015年合格者留学成果：8名合格（うち半年4名、1年4名）

期間		結果
半年	A	6か月で帰国。新国立劇場にて活動中。
	B	6か月+自費にて1年間イタリアで暮らす。当財団のイベントにも積極的に参加。
	C	6か月で支援は終わるが、現在もイタリアにて活動中。
	D	都合により2016年9月から渡伊。
1年	E	1年間で帰国するが、自費にて再度ヨーロッパ留学予定。
	F、G	1年間の研修終了後、2016年助成3か月継続の権利を得る。トリエステ歌劇場にていくつかの出演機会を得ている。昨年の公演にて主役級の代役も兼ね侍女役にて出演する。
	H	1年間の研修終了後、2016年助成3か月継続の権利を得る。トリエステ歌劇場にて多くの出演機会を得ている。昨年の公演で準主役級の3人の大臣役の1人を務める。

2016年合格者状況：9名合格（継続3名、半年3名、1年間3名）

期間		結果
継続	F、G、H	2015年参照
半年	I	昨年9月よりポーロニャにて研修。トリエステ歌劇場にていくつかの舞台に出演機会を得ている。
	J、K	今春から夏にかけてトリエステにて研修予定。
1年	L、M、N	今冬よりトリエステにて研修中。1名は4月にトリエステ歌劇場にて初舞台。

3. オペラ文化の発展・普及、復興支援事業

① 熊本城復興応援オペラコンサート

地震で被災された方々へ心の復興を図るため、また熊本県のシンボルである熊本城の再建を願い、当財団留学助成金を得、海外で研鑽を積んだソリストによるコンサートを実施しました。

開催日 : 2016年10月8日(土) (※雨天のため途中で中止)、9日(日)

入場料 : 無料

入場者数: 約200名

出演者 : 当財団留学生 (+2016年公演の出演者1名) 延べ8名により出演

② レストランでのミニコンサート

当財団会員をはじめ、名前、メールアドレスを登録いただいている方、その友人・知人を主に対象にし、2016年「トゥーランドット」公演の紹介を兼ねたレストラン・コンサートを開催しました。留学助成金を得、海外で研鑽を積んだソリストには発表の機会を提供することにより、オペラ文化の普及促進と新たな担い手の育成を図りました。

開催日 : 2016年9月29日 (場所: レストラン サルヴァトーレにて)

参加者数: 約80名

4. 教育・養成事業

若き日本人演奏者、歌手に向けて行うレッスン形式の教育的プログラム。海外の一流演奏者から直接手ほどきを受ける機会を作り、個々の技術の向上や新たな担い手の育成を図りました。

① ノルマ・ファンティーニ公開レッスン

ソプラノの中でピカイチと定評のある世界的プリマドンナ「ノルマ・ファンティーニ」による公開レッスンを実施、多くの方に参加いただきました。

開催日 : 2016年9月26日 (月)

会場 : 大田文化の森ホール

聴講料 : 無料

聴講者数: 約100名

受講者 : 当財団留学生4名が受講

5. 海外オペラフェスティバル協賛事業、海外オペラ文化交流・普及事業

海外の音楽フェスティバル、公演に協賛、協力し、当財団や日本人音楽家の紹介、海外公演において日本人音楽家が活躍できる場を提供しました。またクラシック音楽に親しみのない国における公演協力や文化普及活動に貢献しています。

① ジャパン・フェスティバル・オーケストラ中東公演を主催 (2017年4月中旬予定)

オーケストラ招集のため、2017年1月にオーディションを行いました。

② ボローニャフィル歌劇場を通し、イタリア・ペーザロにて行われる「2016年ロッシーニ・フェスティバル」のスポンサーとなりました。

6. 広報事業

① 会報誌「Sawacammino（サワカミーノ）」を創刊

当財団の活動を会員様向けに紹介する会報誌を発行しました。（今後定期的に発行する予定）

② メールマガジンを配信

主催する事業やイベントの紹介、オーディションの案内等、メールマガジンを活用して幅広く情報を発信、情報の周知をさらに深めることに努めました。

7. 運営事業

① 新たな会員制度を設置

既存の賛助会員とは別に、大勢の人々に気軽に入会いただけるような会費にてファンクラブ会員制度を設けました。

特典：公演観劇券の優先案内、公開オーディションの観覧、会報誌の配布、特別企画・イベントへの参加

年会費：1万円（※賛助会員は5万円）